

平成24年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	病児保育室『カンガルーム』
所在地	四日市市中部8番17号
指定管理者	名称 医療法人 里仁会 代表者 理事長 二宮俊之 住所 四日市市中部8番15号
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書や決算報告書、利用者アンケート等により把握しました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課(問合せ先)	こども未来部こども未来課 TEL : 059-354-8069 E-mail : kodomomirai@city.yokkaichi.mie.jp

■ モニタリングの総合コメント

当施設は医療法人との併設で、小児科医師による診断を行い、病児保育室の利用についての判断がなされている。小児医療との密接かつ迅速な連携により、体調の急変にも対応できるよう、職員配置や設備などにも工夫され、細心の注意を払いながら、病気回復期等の児童を預かっていることが確認された。なお、同法人はISO9000の品質マネジメントシステムを採用しており、同システムの規定に基づき、当施設も運営されている。事務・経理の他、リスクマネジメントなどの安全管理に至るまで、明瞭かつ安全な管理運営体制となっており、24年度は6月にISOによる認証が更新されている。また、保護者などに利用者アンケートを行い、より満足度の高い保育サービスの提供に努めており、堅実かつ適正に運営されている。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

業務としては、病気回復期等の児童を安全に保育するとともに、保護者の育児と仕事の両立を図ることが目的である。また、児童の不安を取り除くことによる精神面での支えも重要な役割である。現在は、業務改善が必要なほどの大きな課題はないと思われるが、もし新たな課題が発生した場合には、その課題に前向きに取り組む体制はできている。また、衛生管理や安全管理をはじめ、施設内感染の防止等に留意し、病気の流行期においては、利用児童数に応じて職員を増やすなど柔軟な対応もできているが、さらなる業務の向上に努めていくように引き続き指導していく。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

病児保育を行うことにより、保護者が安心して就労できるというメリットがあり、緊急を要する医療行為等にも迅速に対応できる福祉施設として重要な役割を果たしている。なお、市の中心部に位置するため比較的利便是良いが、市郊外で居住・就労する方には利用しづらいと思われる。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

病気回復期等の子どもを保育する市内唯一の施設として、病気に応じて部屋を分けて保育したり、感染防止の陰圧式で空調を管理しているなど、衛生面でも配慮が行き届いており、子どもの健康の維持と子育て家庭への支援に重要な役割を担っている。また利用者からの評価は利用者アンケートを見ると高い評価を得ている。管理状況確認においても適正な運営がなされていて、円滑に業務が進められていることが確認できた。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

運営上、定員6名に対して保育士1名と看護師2名を配置しているが、感染症の拡大などにより入所児童が一時的に増える場合であっても、受け入れ数に応じて適時保育士を配置するなど、運営母体である医療法人（病院）からの支援体制も整っているため、緊急時の対応も柔軟に行われている。また、法人指導のもと、ISO品質マネジメントシステムを活用しながら、「リスクマネジメント委員会」も月1回開催して堅実かつ適正な運営体制が敷かれている。また、病児保育室として年間計画に基づき教育訓練・研修が行われ、安全確保とサービスの向上に努めている（平成24年度は11の内容で実施）。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

法人の事務長を中心に、担当職員により適正に運用されていた。また、利用における登録事務や収納金の処理などにも誤りはなく、正確かつ迅速に事務処理がなされていた。各種文書・記録類については、ISOの規定に基づき適正に整理・保存されていた。

安全性（安全管理・緊急時等の対応）

施設・備品の管理面では、陰圧方式による換気制御装置も設置されており、多種類に及ぶ病気が発生した場合でも病気ごとに異なるスペースで保育するなど、施設内感染の予防に努めている。また、常に施設・設備の点検を行い、安全向上に努めていることが確認された。

安全管理面でも、二方向への避難経路の確保や消防隊の非常進入口としてベランダを設けるなど、法人の管理担当職員からの指導のもと、適正な維持管理に努めている。

また、インターフォンとオートロックによる防犯対策をはじめ、危機管理は法人がISO9000シリーズの認証も取得している。

災害時緊急対策マニュアルを策定するとともに、毎年春と秋に大規模災害や火災等を想定して避難訓練を実施し、危機管理意識の徹底と災害時の対応強化に努めている。

社会性（環境等への配慮）

職員が各自で省エネを心がけ、無駄な電力使用は避けるとともに、廃棄物の分別にも取り組んでいた。また、児童を預かる施設として、日ごろから清潔を保ち、快適な環境づくりに心がけている。

事業収支

経済性

指定管理料は、看護師や保育士の人事費が主なもので、病児保育事業としては例年赤字となっているが、当施設を利用する場合は、利用前に二宮病院での診察が必要であるため、法人には診療報酬として収入がある。また、病院と一体的に運営することで、指定管理者として責任を持って業務を遂行し、利用状況によって、二宮病院から看護師も適時派遣されるなど、柔軟に対応されていることから経理上問題はないと判断する。

団体の経営状態

経営の健全性

財務諸表等の内容を精査したところ、流動比率も高く、総資産や純資産もプラスに維持されているため、健全な財政運営がなされていると考える。

施設概要調書

1. 施設の概要

平成24年度

施設名	四日市市病児保育室『カンガルーム』		所管課：こども未来課 (旧 児童福祉課)
所在地	四日市市中部8番17号		設置年月： 平成12年8月21日（開設）
設置目的	保護者の子育てと就労の両立を支援するため、病気回復期には至っていないが当面症状の急変のおそれがない、もしくは回復期にある児童を一時的に預かる施設として、四日市市病児保育室を設置する。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市病児保育室設置条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (m ²)	180.10 m ²
		延床面積 (m ²)	225.60 m ²
医療法人 里仁会（病院名：二宮病院）の敷地の一部を借り受け、病院併設型の病児保育室として開設。鉄骨2階建てで、保育室のほか観察室、ホールを設置。			
事業概要		病気回復期には至っていないが当面症状の急変のおそれがない、もしくは回復期にあり、保育園などでの集団生活が困難な児童で、保護者の勤務等の事情により、家庭での育児が困難であると認められる場合に、あらかじめ二宮病院での診察を受けて利用許可を得た児童を保育する施設として設立。	

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	292日	283日	△9日
開館時間	8:45～17:30	8:45～17:30	計画通り

3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
延べ利用者数	1300人	1412人	112人
平均利用率	平均	4.5人／日	5.0人／日
		0.5人／日	

4. 事業収支

(単位:円)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
指定管理料	15,520,000	15,520,000	0
利用者昼食代	600,000	707,523	107,523
雑収入	0	15,618	15,618
収入計	16,120,000	16,243,141	123,141
人件費	15,700,000	15,853,954	153,954
管理費	420,000	663,326	243,326
《内訳》消耗品費	100,000	111,266	11,266
燃料費	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
光熱水費	0	0	0
修繕料	100,000	25,200	△ 74,800
通信運搬費	0	0	0
広告料	0	0	0
手数料	0	120	120
保険料	10,000	7,770	△ 2,230
委託料	90,000	89,970	△ 30
その他	120,000	429,000	309,000
事業費	0	0	0
一般管理費	0	0	0
	0	0	0
支出計	16,120,000	16,517,280	397,280
收支	0	* △ 274,139	△ 274,139

* 収支不足額については、法人・団体会計から繰り入れられています。

平成24年度 四日市市病児保育室『カンガルーム』運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	292日	283日	△9日	結果的には利用者のない日もあったが、常に受け入れできる体制を調えていた。	適
開館時間	8:45~17:30	8:45~17:30	計画通り	計画どおり執行された	適

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
延べ利用者数	個人利用者数	1300人	1412人	計画に比べ、昨年（1419人）とほぼ同程度であり、適切な対応ができていた	適
	事業参加者数	1300人	1412人		適
事業参加者実績	利用料0円層	250人	290人	計画に比べ、利用が多かった	適
	利用料1000円	50人	52人		適
	利用料2000円	1000人	1070人		適
稼働率	平均	95.00%	96.59%	平日、土曜日とも認知度が高まり利用が増えている。就労形態の多様化により土曜日の利用が今後増えることも予想される。	適
	平日	97.00%	99.18%		適
	土曜日	85.00%	83.33%		適

3. 事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
指定管理料	15,520,000	15,520,000	0	指定管理料として、トータルで契約	適	
利用者昼食代	600,000	707,523	107,523	利用者からの昼食代負担金。計画を上回る利用があった		
雑収入	0	15,618	15,618	オムツ代等		
収入計	16,120,000	16,243,141	123,141			
人件費	15,700,000	15,853,954	153,954	【通常勤務：看護師1名、保育士1名、臨時保育士1名及び常勤職員の休暇補充対応、利用者増に対応する加配職員を随時配置】 【人件費】については、利用者増にともなう職員体制をとったため、費用がかさみ、決算額が超過している。 【消耗品費】については、保育にかかる消耗品のほか、事務用品等の支出である。 【修繕料】についてはエアコン修理、ファックス修理等の支出である。 【委託料】については、消防設備点検や業者による床清掃にかかる支出である。 【その他】としては昼食用食材の購入費として支出がなされた。		
管理費	420,000	663,326	243,326			
消耗品費	100,000	111,266	11,266			
燃料費	0	0	0			
印刷製本費	0	0	0			
光熱水費	0	0	0			
修繕料	100,000	25,200	△ 74,800			
通信運搬費	0	0	0			
広告料	0	0	0			
手数料	0	120	120			
保険料	10,000	7,770	△ 2,230			
委託料	90,000	89,970	△ 30			
その他	120,000	429,000	309,000			
事業費	0	0	0			
一般管理費	0	0	0			
支出計	16,120,000	16,517,280	397,280			
収支	0*	△ 274,139	△ 274,139			

* 収支不足額については、法人・団体会計から繰り入れられています。

総合コメント 平成24年度は、23年度と同じ規模の利用者数であった。事業収支の面では、支出が指定管理料収入を上回っているが、当施設を利用する場合は利用前に二宮病院での診察が必要であるため、法人の医業収益等から繰入されて、経理上の収支はバランスが取れている。なお、当日の申し込み状況に応じて、二宮病院から看護師や保育士が適時派遣されるなど、迅速かつ柔軟な対応がされている。

平成24年度 病児保育室『カンガルーム』運営状況 チェックシート①-2

項目	事業分析		適否判断
利用実績	開所日数：283日 延べ利用者数：1412人 平均利用率：5.0人／日 稼働率：96.59% 年間利用者数は、その年の病気の流行により左右されるが、平成24年度の利用者数は前年度（1419人）とほぼ同じ水準であった。		適
事業収支	収入 収入については、指定管理料のほか、昼食代負担金等であった。 収入に対し、支出が274,139円上回ったことから、法人からの繰り入れを行っている。		適
	支出 利用増にともない、実施計画に比べ実施内容の金額が上回っているが、子どもの安全と保育の質確保に必要な経費である。 昨年度に比べると、人件費は減少した。（平成23年度：15,916,215円、平成24年度：15,853,954円）。 法人からの繰入額は昨年度と比べ減額となった（平成23年度：334,833円、平成24年度：274,139円）。		適

平成24年度 四日市市病児保育室『カンガルーム』 業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検討・分析等	適合
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書類確認	問題なし	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書類確認	問題なし	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	書類確認	提出あり	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	書類確認	提出あり	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	書類確認	提出あり	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	担当者との連絡	市担当者による定期的な訪問及び確認あり	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	書類確認	問題なし	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	書類確認	問題なし	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	書類確認	問題なし	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書類確認	問題なし	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	書類確認	問題なし	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	—	緊急事態発生なし	—
		事故等の報告書が提出されたか	—	事故なし	—
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	実地確認	問題なし	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	実地確認	問題なし	適
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	書類確認	問題なし	適
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	実地確認	問題なし	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	実地確認	問題なし	適
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	書類確認	問題なし	適
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	実地確認	問題なし	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	実地確認	問題なし	適
清掃業務	清掃	清掃は確実に行われているか	実地確認	問題なし	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	実地確認	問題なし	適
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	書類確認	問題なし	適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	実地確認	問題なし	適
	防災	マニュアルは作成されているか	書類確認	問題なし	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	—	樹木、植栽なし	—
	花壇管理	四季の植栽は適切か	—		—
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	実地確認	市側にて作成	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	実地確認	市側にて改正、更新	適
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	実地確認	問題なし	適
	システム管理	更新・変更は常になされているか	実地確認	問題なし	適
		トラブルに対応したか	実地確認	問題なし	適

総合コメント 全体管理は指定管理者である医療法人 里仁会（病院名：二宮病院）が行っており、緊急事態での対応を含め、施設や機器、設備の管理運営は、法人との連携、また指導により適正に行われている。

平成24年度 四日市市病児保育室『カンガルーム』自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
「カンガルーム通信」の発行	病児保育室の活動状況や保健衛生に関するお知らせなどをチラシで紹介する 発行時期 年3回程度 発行部数 450部／回	季節に応じて「カンガルーム通信」を発行し、カンガルームのほか、時期にあわせた保健指導を記事に含めて周知できるよう、各保育園や児童福祉課窓口に配置した。 年3回（6・9・2月）発行 450部／回	咳エチケット・虫歯・虫さされへの対策など、子どもに身近な保健衛生の話題や、カンガルームでの活動状況など、保護者にとって有益な情報発信に努めている。季節に応じたカンガルーム通信を通じて、利用者の満足度を高める努力をしている。	適

総合コメント 利用者の拡大を促進するために、「カンガルーム通信」やリーフレット等を増部して、教育施設や公共機関に配布するなど、病児保育室の周知、PRをさらに進めていく。

平成24年度 四日市市病児保育室『カンガルーム』 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	実地確認	定期的に電話・訪問を行い情報共有を行っている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	書類確認	適正に行われている	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	適正に行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	実地確認	適正に行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	実地確認	適正に行われている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	—	当該年度は工事なし	—
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	適正に行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書類確認	適正に行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書類確認	適正に行われている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	—	当該年度は工事なし	—
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	適正に行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書類確認	適正に行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書類確認	適正に行われている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	エアコン・FAX修繕	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	—	外構なし	—
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	—		—
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	—		—
	修理	修繕工事は適切であったか	—	当該年度は工事なし	—

総合コメント 病気回復期等の子どもを保育する施設であるため、陰圧方式により空調管理するなど、特に衛生面でも配慮が行き届いた設備管理を行っている。また入り口では、インターフォンで入所者の確認をしてから入室を許可しているので、防犯面においても細心の注意を払い、全般的に適正かつ安全な維持管理を行っていた。24年度も院内の防災研修に参加し、火災の安全対策も講じた。なお、エアコン・FAXに不具合があったため修理を行ったほか、誘導灯用蓄電池取替えならびに子どもの安全を図るため消火器を購入した。

平成24年度 四日市市病児保育室『カンガルーム』サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、利用料金の徴収	スムーズに予約できたか	実地確認	スムーズかつ柔軟な対応をしている	適
		許可証は速やかに発行されたか	実地確認	即日利用可	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	—	随時利用	—
		ホームページは見易いか	現地確認	問題なし	適
	受付・応対業務	担当者の接客態度は良かったか	アンケート	アンケートから満足度が高い	適
		使用者に対する指導は適切であったか	現地確認	適切である	適
		業務従業者は名札を着用しているか	現地確認	適切である	適
	運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	—	イベントなし	—
維持管理業務	施設・設備の保守管理業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	至急対応が必要な事項はなし	適
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	問題なし	適
	清掃業務	トイレットペーパー、消毒用品、手洗い用石鹼は常に補給されているか	現地確認	良好である	適
		全体的（駐車場を含）に、見た目清潔に保たれているか	現地確認	清潔であった	適
	警備業務	避難経路には障害物がないか	現地確認	施設内は整理整頓されており問題なし	適
	外構・植栽管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	現地確認	良好である	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	支障なし	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	—	植栽なし	—
		草刈りや除草はされているか	—		—
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	現地確認	施設内は整理整頓されている	適
	廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	現地確認	適切な対応がなされている	適
	備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	支障なし	適

総合コメント 医療法人 里仁会では、利用者へのサービス向上のために「ISO9000（品質マネジメントシステム）」を取得し、同システムの規定で毎年2回の利用者アンケートを行っている。その結果を見ると、利用者満足度はどの項目においても大変高い評価であった。平成24年度は子どもの満足度を上げるために、保育士を中心に年齢に応じた遊び（特に小学生対象）の種類を増やそうという取り組みがいろいろなされた。